



ご挨拶

医療法人すみだ会 こころの杜ホスピタル 理事長・院長 住田 靖尚

創立以来多くの皆様に支えられ、当院はこのたび55周年という節目を迎えることができました。先代理事長が30床の河合病院を継承して以来、地域の精神医療に真摯に向き合いながら歩みを重ね、現在では209床を有する病院へと成長しております。

同時期に開設された精神科病院の多くがそうであるように、当院も建物の老朽化という課題に直面しておりました。加えて、近年は資材費や人件費の高騰により建築コストが高止まりする厳しい状況が続いております。そのような中でも、3年前より新病院建設に着手し、このたび令和8年3月、209床すべてを新病棟へ移転することができました。

当院は、豊かな森と田園風景に囲まれた穏やかな環境に位置しています。この静かな自然の中で、患者さんに心身ともに安らぎ、回復していただきたい——その想いを込め、病院名を「こころの杜ホスピタル」へ改称いたしました。

新病院では、精神科救急急性期病棟を38床から48床へ増床し、精神科療養病棟60床、認知症疾患治療病棟51床、精神科一般病棟50床を整備しております。これまで同様、認知症をはじめ幅広い精神疾患に対応しながら、今後はより一層、精神科救急医療に力を注いでまいります。

また、新病院の延床面積は旧病棟のおよそ1.5倍となり、患者さんがよりゆったりとした環境で安心して療養できる空間を実現しました。救急急性期病棟および療養病棟にはストレスケア病室を設置し、プライバシーへの配慮を高めることで、仕事を継続しながら治療に取り組みたい方にも対応可能となっています。

外来待合室も旧外来の約4倍の広さとなり、大きな窓越しに中庭の植栽を眺めながら、穏やかな時間を過ごしていただける癒やしの空間へと生まれ変わりました。さらに、近年需要が高まる心理カウンセリングに対応するため、専用カウンセリングルームを2室設けています。

患者さんやご家族はもちろん、ともに働く職員にとっても、心地よく過ごせる病院になったと自負しております。新しく生まれ変わった「こころの杜ホスピタル」が、これからも地域医療に貢献し続けられるよう、今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ところで、皆さんは2026年放送のNHK大河ドラマ『豊臣兄弟!』をご覧になつていませんか。主人公は、豊臣秀長。兄・豊臣秀吉を支え、「天下一の補佐役」と称された人物です。「秀長が長生きしていれば豊臣家は滅びなかった」とも語られるほど、その存在は大きかったといわれています。

その秀吉を象徴する馬印として有名なのが「千成ひょうたん」です。「千成」とは「数多くの実を結ぶ」という意味を持ち、古くから子孫繁栄、開運、商売繁盛の象徴として親しまれてきました。「成功が次々と実る」「運が広がっていく」という、非常に縁起の良いシンボルでもあります。実は、新病院の外来待合室から見える中庭には、ひょうたんを模した植栽と、満月をイメージした水盆を配した日本庭園風の空間が設けられています。この「ひょうたん」には、医療を取り巻く環境が厳しさを増す中でも、「こころの杜ホスピタル」が末永く発展し、地域に貢献し続けられるように——そんな願いが込められています。当院へお越しの際は、ぜひ外来から眺める中庭にも目を向けてみてください。また、ディズニーランドの“隠れミッキー”のように、病院敷地内のどこかには“隠れひょうたん”も存在します。ご来院の際には、ぜひ探してみてください。



新棟開設によせて

看護部長 元永 早恵美

新棟開設お祝い申し上げます。

6階建ての新棟は、緑に囲まれた自然や若松の街並みを一望でき、心の病を治療する最適な環境といえます。また、外来待合室から中央の吹き抜けに目を移しますと日差しがたっぷりと降り注ぎ、開放感あふれる空間を感じていただけることでしょう。

このようなすばらしい環境の中で働けることに感謝し、謙虚さを忘れず日々の看護に向き合いたいと思っています。

この度、令和8年4月より看護部長に就任いたしました。

微力ではございますが、「地域社会に信頼され、貢献できる病院を目指します」という病院理念をもとに「患者様の尊厳を守り質の高い看護の提供」を看護部目標とし、安心・安全な療養環境の整備に努めてまいります。

精神科医療分野も主軸が入院医療から地域医療に移りつつあります。患者様が安定した社会生活を目指すために、一人一人のニーズにあった関わりとその人らしい生き方を支援することが求められています。当院も入院中の患者様にとどまらず、アウトリーチにも力を入れており、訪問看護・デイケアにも積極的に取り組んでいます。患者様やご家族、関係する機関のみなさまに信頼されるよう心のこもった看護の実践を大切にしていきます。

また、職員にとっても選ばれる病院として働きやすくやりがいのある組織づくりと専門職として更なる知識と技術を習得し、研鑽できる環境を整えていきたいと考えております。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



念願の新棟竣工!!

事務長 古蘭 静一

新棟竣工おめでとうございます。人生の中で一度あるかどうかの建替えプロジェクトに事務長として携わることができ本当に感慨深いものがあります。

この新棟は患者様の療養環境の改善はもちろん、医師や看護師、その他の医療従事者が快適に勤務いただけるよう設計士や建築業者と何度も何度も打ち合わせを重ね完成しました。当院の要である精神科救急病棟においては10室の保護室を備え、裏通路を設けることでハードな患者様に対し、どのスタッフでも様々な業務を安全に行えるようになりました。また、保護室内においても患者が紐を引いたりボタンを押すことなく、声で叫ぶだけで遠く離れた詰所に繋がる最新のナースコールも装備しました。外来部門においては診察室と事務室やコメディカル室との間に中通路を設けることで、各スタッフが行き来し易くなり、医師や看護師と、より深い連携が取れるようになりました。また、売店も念願の院内に設置でき、外来の患者様や御家族様だけでなく、夜勤入り、明けのスタッフにも重宝されています。その他私のトピックとしてはユニフォームが新しくレンタル事業として始まったことです。従前は各セクションがバラバラのユニフォームでしたが、新棟では、各職種毎となったため統一感ができ、職員からの声や外部からの印象もとても良く、立ち上げに尽力いただいた戦略企画室のスタッフには感謝の限りです。

結びに、当院は今後も昔と変わらぬ断らない診療をスローガンに地域に貢献したいと考えております。そのための私（事務部門）の役目は患者様が安心して治療に専念でき、働くスタッフが最大限の力を発揮できる環境を整えることです。これからも引き続きこころの杜ホスピタルを強力にサポートし、法人と共に私も成長していきたいと思っております。

竣工記念祝賀会

2026年3月21日(土)
リーガロイヤルホテル小倉





外観



外観(夜)



中庭



屋上



待合室



保護室エリア



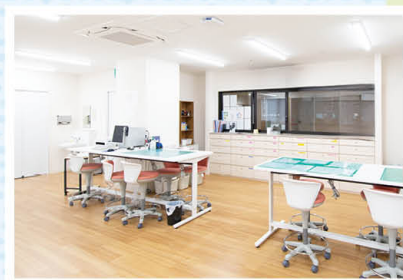
浴室



外来診察室



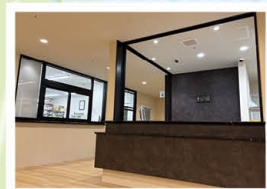
リハ室・作業療法室



ナースステーション



売店



受付と薬局



2 床室



個室



多床室



救急診察室



病棟廊下～エレベーターホール



認知症治療病棟(ホール)



外来担当表

注) 初診は予約制 祝祭日は休診

	診療時間	月	火	水	木	金	土
初診	9:00～12:00	白水 浩明	香園 敬志	佐藤 雄	立川 夏帆 釜 啓太郎	辻 尚志郎	新開 隆弘
	13:00～15:00	白水 浩明	香園 敬志	佐藤 雄	立川 夏帆 釜 啓太郎	辻 尚志郎	——
再診	9:00～12:00	辻 尚志郎 鮫島 達夫	住田 靖尚 香園 敬志	白水 浩明 立川 夏帆 垣替 芳隆	釜 啓太郎 垣替 芳隆	佐藤 雄 垣替 芳隆	新開 隆弘 垣替 芳隆
	13:00～15:00 土:13:00～14:00	辻 尚志郎 鮫島 達夫	住田 靖尚 香園 敬志	白水 浩明 立川 夏帆 垣替 芳隆	釜 啓太郎 垣替 芳隆	佐藤 雄 垣替 芳隆	佐藤 雄 垣替 芳隆



地域連携室だより

「関連施設の名称変更について」

当法人の名称変更にともない、関連施設も下記のとおり名称変更をいたしましたのでご案内いたします。なお、診療・業務内容、所在地、連絡先について変更はございません。

ご不便をおかけいたしますが、変わらぬご支援とご指導をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

旧名称

医療法人シエスタ 荒木医院



新名称

医療法人すみだ会 荒木医院

旧名称

医療法人住田病院 老人訪問看護ステーション



新名称

医療法人すみだ会 訪問看護ステーション

患者さんのご紹介をいただきました。ありがとうございました。

	医療機関	行政機関	警察・消防	介護施設等	時間外入院
2025年11月	32名	3名	4名	10名	4名
2025年12月	30名	3名	4名	24名	6名
2026年1月	31名	2名	2名	7名	4名
2026年2月	34名	5名	3名	4名	6名

精神科救急急性期病棟退院患者転帰

	自宅	施設	転院	その他
2025年11月	75%	17%	8%	——
2025年12月	67%	25%	8%	——
2026年1月	94%	6%	0%	——
2026年2月	77%	14%	9%	——

アクセス

電車の場合

鹿児島本線折尾駅よりタクシーで約15分

筑豊本線二島駅よりタクシーで約10分

※折尾駅・二島駅より北九州市営バスで原牟田下車 徒歩約5分

自動車の場合

黒崎インターチェンジから15km。約20分 ※駐車場あり



医療法人 すみだ会

こころの杜ホスピタル

〒808-0122 福岡県北九州市若松区大字蛸住1435

TEL 093-741-1301 FAX 093-741-6277

<https://sumida-hospital.com>

